



土間アトリエとテラスを合わせると約20畳。食事や得意のDIYをするのに十分な広さ。壁にコンセントを設け、電動工具も使いやすい

STORY | 07 | 群馬県

## 遊びも仕事も花ひらく 土間アトリエはみんなの舞台

「ここはオフィスでもあり、遊び場でもある、多目的に使える空間です」。そう言って内田さんが案内したのは土間アトリエ。小学生の長男は、父が仕事をしているその脇で、デスクに向かって勉強する。オフタイムなら、仲間を呼ぶのは大歓迎。小さい頭をくっつけて友達と工作したり、弟と遊んだり。もちろん内田さんがゲストを招くこともある。「泊まっても

外壁はプライベートゾーンを黒に、パブリックゾーンを白にしたツートーン。視覚的に用途がわかり、気分の切り替えに役立っている





## SCENE

### 朝は爽やかな空の下 コーヒーの香りで目覚める

気持ちのいい日は、テラスでコーヒーをコトコト淹れるという内田さん。「特に肌寒い冬の始まりや春先に、シんとした空気を感じながらコーヒーの香りを楽しむのが好き。目の前が桜並木なので、花見の季節は毎日出ています！」



## SCENE

### 勉強と遊びを 上手にスイッチング

道に面した大窓は、程よい緊張感と集中力を生む。「勉強中に『あそぼー』と外にいる友達から声を掛けられたら、長男はパッと出かけて、帰るとすぐ机に向かって続きに没頭。オンとオフのスイッチをクイックに切り替えていますね」

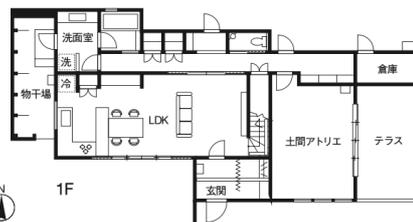


## DATA

家族構成 / 夫41歳、妻40歳、  
長男9歳、次男4歳  
敷地面積 / 498.41㎡  
延床面積 / 135.38㎡  
設計 / HUGHHOME  
画像提供 / 水谷綾子



2F



1F

「土間アトリエはここです。一緒に仕事することもありますがね」。

土間アトリエは戸を引き込むと屋根がある外のテラスと一体化。その前の広い駐車場までもひと続きで、中と外がボーダーレスになっている。「空の下で駐車場にテントを張ってキャンプをしたり、焚き火をしたり。雨でも外のテラスならBBQができる。暑さ、寒さをしのぎたくなったら屋内の土間アトリエへ。目的に応じてポスターを変えられる全天候型だから、いつでも誰とでもやりたいことにトライできます」。内田さんのトライはまだ続く。